

2014年度プロジェクト活動報告：「これからの創造のためのプラットフォーム」

研究代表者：前林明次（メディア表現科 教授）maebayashi@iamas.ac.jp

[研究目的]

アートやデザインに限らず「先進的な作品」を作るのに先立って私たちが考えなければならないのは、「いま、創造的であるということはどういうことか？」という問いである。このプロジェクトでは、アート、デザイン、思想、暮らし、地域等の様々な領域における実践者の知見に触れながら現代社会の課題を考察し、私たちの思考の可動域を広げ、これからの時代の「創造」のあり方を探っていく。

[主な活動]

- ・2014年度より様々な分野からゲストを招いてレクチャー、ワークショップをおこなった。これらは IAMAS 学内のみならず地域にお住まいの方々にも広く公開されている。また、毎回のレクチャーの記録、考察はウェブ上で発信されている。
<http://sozonplatform.blogspot.jp>
- ・会場は主に IAMAS 学内、WS24 センター5F の RCIC カフェで行った。毎回の聴講者は20名から40名程度で IAMAS 関係者がほとんどをしめるが、毎回4、5名の一般からの参加があった。
- ・情報科学芸術大学院大学紀要第6巻に「特集2」としてレクチャー記録と考察、論考を掲載した。

[2014年度に開催したレクチャーとワークショップ]

2014.04.29

第1回 『生きるための昆虫食』

講師：野中健一氏（立教大学 教授）

2014.05.17

第2回 『セルフビルドという思想』

講師：清水陽介氏（どっぽ村エコワークス代表）黒川大輔氏（木工房結主宰）

2014.06.21

第3回 『国家とインターネット』

講師：和田伸一郎氏（中部大学 准教授）

2014.07.28

第4回 『フランス アリスー境界線上で生まれる物語』

講師：吉崎和彦氏（東京都現代美術館 学芸員）

2014.09.21

第5回 『大人の食育』ワークショップ

講師：清水康生 恵 夫妻（大垣市 レストラン「トリコロレ」経営）

2014.11.06

第6回 『弱いロボットーできないという可能性』

講師：岡田美智男氏（豊橋技術科学大学 教授）

2014.12.18 第7回 『つくられていく地域一揖斐郡 池田町での実践』

講師：土川修平氏（岐阜県揖斐郡池田町 土川商店経営）

2015.02.21

第8回 『えをかく かく かく！一今を生きるために欠かせないもの』

講師：アーサー ピナード 氏（詩人）

•第1回レクチャー「生きるための昆虫食」



•第2回レクチャー「セルフビルドという思想」



•第5回ワークショップ「大人の食育」

